RENSAI MANGA

No, 11

作: 永島慎二。

'73.8

とうとうお正月がやって来た！

この一年間おいらは一体なにをして来たのか……
……と……

去年も考えていたっけ……

さく
さく
さく
さく

まったく
よく降る雪だなあ…

けっこうあったかでいい気持なんだ…
けど寝れないのがねえ…

サクサクサク

サクサクサク

つまりわからないちょうだよ……
なぜおいらはこうして歩いているのか？

足跡なんて……
つけるそばから消えてくしな！

この街は
おいらが生まれ
て育った
街だ……

変れば
変った
もんだな
あ……

おいらが
ベーゴマを
うめた……
めじるしの
電柱が
なくなって
いる……

人も
みんな
知らない
人ばかり
に……
なって
しまった
……

おいらが家出を考え始めたのは……

たしか、冬、それから家出をしたのは何年もあとの冬…だった
なんで…家出をするかわからないままに……

実に何年もかかってやっときまった……

夜汽車で家出することにしたんだ……

おいら夜汽車にのって今まさに……

東京へと家出をするところさ……

なんで東京に家出するのかって!

きまってるじゃないか!
東京がそこにあるからさ!

おいらは夜汽車にのった…

汽笛が風が…
おいらの体をふきぬけて行く……

なんとも解放感じと…うしろめたさなんだ…
おいら……

その時からなんだこのふるさとっていう…名前の……
ふろしきづつみをぶるさげているのはサ…

あこがれの大東京においらはついた…！

その時なんだ…おいらふかくにもぶったまげたついでにしょんべんもらしちゃった

ここは…おいらが生まれて育った街だ！

なつかしいな……

通る人みんなが……
知ってるような気がするのは…どういう訳かナ

やァ！

こんないなか町にもパチンコ屋ができている！

ストリップ劇場まである！

ふるさともついに……
文明におかされてしまったか！

するとあなたは人間の存在そのものが、すでに悪だ！だというんですね！

実はそのとうり……